

Session

商品開発と 販路開拓の講座 信州

長野県ならではの環境・文化、自社が保有する独自技術等を生かし
新商品開発や既存商品の再ブランド化を目指す事業者の
マーケティング活動を商品開発実践プログラムにより支援します。



講師 金谷 勉氏

有限会社セメントプロデュースデザイン
代表取締役社長/クリエイティブディレクター

1999年にデザイン会社「セメントプロデュースデザイン」を設立。大阪・東京・京都を中心に企業や商業施設やメーカーのグラフィック、WEB、プロダクトデザインなどを手掛ける。2011年から、全国各地での商品開発プロジェクト「みんなの地域産業協業活動」を始め、500を超える工場や職人との情報連携を進める。職人達の技術を学び、伝える場「コトモノミチ at TOKYO」を東京墨田区に展開。京都精華大学、金沢美術工芸大学講師を務める。近著に『小さな企業が生き残る』（日経BP社）

応募条件

右記のすべての条件を満たす
事業者の方が応募できます。

1. 県内に本社または主たる事業所を有し、消費財生産を行っている
または今後行っていく計画がある中小事業者であること
2. 新商品の開発または既存商品の改良に対する高い意欲があること
3. 実施する全ての回に参加できること

対象者

新商品の開発を検討している中小の事業者（長野県内）※6～8事業者

受講者数

1事業者につき最大2名

費用負担

1社につき35,000円

お申し込み 方法

step1

専用の申込書により、
メールにて下記申込書送付先あてに
お申込みください。

申込締切：令和2年7月28日(火)
E-mail: eigyo@pref.nagano.lg.jp

step2

事務局より、令和2年7月31日(金)までに
事業者面談の詳細をご連絡いたします。

事前面談日程：令和2年8月7日(金)

Session

商品開発と
販路開拓の講座

信州

商品開発実践プログラム

自社の資源や強み、競合の取り組みなど、徹底した現状分析を行った上で、商品イメージ、方向性の検討などの実践プログラムを経て商品企画開発に取り組んでいただきます。事業規模や実力に応じ、販路や販売方法、つくれるもの、つくりたいもの、つくるべきものを検討し、参加事業者自身で商品企画を完成させていきます。当事業を経て開発された商品については、令和3年度以降、長野県営業本部または長野県デザイン振興協会が主催・関与するイベントやプロモーション活動での紹介、商談会や展示会への出展支援、銀座NAGANOでの展示販売等、商品に応じた各種サポートを優先的に実施します。

実践プログラムの流れ

講座での取組

- ・事業者で行った調査・分析や企画内容の発表(プレゼン)
- ・講師のレビュー、ブラッシュアップのためのアドバイス提供
- ・次回プログラムに向けた課題の説明(やり方、考え方、参考事例紹介等)

社内(日常)での取組

- ・講師から得たアドバイスへの対応
- ・次回プログラムに向けた課題への対応

全8回連続講座 プログラム内容

第1回

‘20.08.20(木)

自社分析①

「自社・競合・状況」を十分に分析する

第2回

‘20.09.11(金)

自社分析②

「自社と他社のポジション」を確認すること

第3回

‘20.10.02(金)

市場・顧客の ターゲティング

「自社の差別化できる場所」を見出す

第4回

‘20.11.06(金)

参加企業訪問

第5回

‘20.12.18(金)

コンセプト固め

「自社の想い」や「志」を軸にビジョン設計を行う

第6回

‘21.01.22(金)

商品企画①

コンセプトを満たす事業を考える

第7回

‘21.02.26(金)

商品企画②

コンセプトを満たす事業を考える

第8回

‘21.03.12(金)

企画プレゼン 演習

ブランドコンセプトの確立

主催：信州ブランドフォーラム開催実行委員会

(事務局：長野県デザイン振興協会、長野県営業局)

※当事業は、商品開発の企画段階を支援するものであり、実際に商品化するための費用(補助金等)は含まれておりませんが、商品が開発された際には、販路拡大やPRのためのサポートを実施いたします。

問い合わせ先：長野県営業局 担当：島津、宮下、小林(慎)

電話：026-235-7249 / E-mail：eigyo@pref.nagano.lg.jp